

| | |
|--|---|
|  <h1 style="text-align: center;">会津大学 後援会だより</h1> | <p>第53号 発行：会津大学後援会(事務局 学生課) 発行日：2025年3月1日 住所：〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀 電話：0242-37-2515 URL：https://u-aizu.ac.jp/</p> |
|--|---|



学長あいさつ

「2024年のノーベル物理学賞
・化学賞に思う」

会津大学長 東原 恒夫

近年の AI 技術の進展は目覚ましく、2024 年のノーベル物理学賞・化学賞が共に AI に関連する研究成果に贈られました。このことを、驚きを持って受け止めるとともに、AI により社会システムのみならず、基礎科学分野においても大きな地殻変動が起きつつあるとの印象を持ちました。同様な経験は、2000 年のノーベル物理学賞が、半導体集積回路 (LSI) の基本概念を最初に提案したジャック・キルビー氏へ贈られたときにもありました。共通した驚きは工学分野の研究がノーベル物理学賞の対象になったことですが、同時に研究成果の社会全体へのインパクトが、計り知れない大きさであることを物語っています。

このように AI を中心とした技術革新が進む中で、本学は情報系大学の老舗として、「ICT (情報通信技術) 分野のアーキテクト・レベルの人材育成」が、大きなミッションであると考えます。アーキテクト (architect) とは元々は建築家を意味しますが、コンピュータや集積回路ならびに ICT 分野では、「システム全体の企画・設計を統括する上位の設計者」という意味でも近年使われています。関連する言葉としてのアーキテクチャ (architecture) は、本来、建築物や建築様式を意味しますが、コンピュータの分野でもシステム全体の構成法という意味で広く使われています。

アーキテクトという言葉は、古いギリシャ語のアルキテクトン (arkhitekton) に由来するようです。アルキ (arkhi) が「首位の」、テクトン (tekton) が「職人」を意味します。すなわち、アルキテクトンは、「ものごとの原理や根本的な知識を備えた上で、職人たちを指導しつつ、制作を企画・遂行する能力を持つ者」という意味を持ちます。ICT 分野に置き換えれば、この「職人たち」のところが「生成 AI 等を駆使する技術者たち」などとなるかと思えます。

話は少し横道にそれますが、DNA の 2 重らせん構造モデルで有名なフランス・クリック博士が、1983 年に夢の働きについての仮説を発表しています。我々がレム睡眠*の時に夢を見るのは、不要な記憶を忘れる「反学習」をして、記憶を整理しているというものです。これを受けて、2024 年のノーベル物理学賞受賞者の一人であるジョン・ホップフィールド博士は、同じく 1983 年にこの反学習の仮説を実現するニューラルネット (神経回路) モデルを発表しています。しかし、その後 40 年近く反学習についての実験的な検証はなされていなかったのですが、2019 年に名古屋大学の山中彰弘博士らの研究グループがマウスを用いた実験で、レム睡眠中に記憶を消すメカニズムを明らかにしました^[1]。やはり、記憶を定着させるためには睡眠が非常に重要なようです。学生の皆さんも十分に睡眠をとり、勉学や研究の質を高めてください。「寝る子は育つ」です。

*レム睡眠 (Rapid Eye Movement; REM) は、眼球は運動しているが身体は休息している睡眠状態

[1] https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/Sci_190920.pdf

2024 年度秋季学位記授与式・秋季入学式を開催しました

学位記授与式

開催日：2024 年 9 月 18 日 (水)

秋季学位記授与者：

【学部】15 名

【大学院】博士前期課程 23 名、博士後期課程 10 名



入学式

開催日：2024 年 10 月 1 日 (火)

秋季入学者：

【学部】11 名、

【大学院】博士前期課程 31 名、博士後期課程 5 名



学生の活動紹介 ～公認サークル <A-PxL>～

こんにちは!会津大学公認 xR サークルの A-PxL(アイズピクセル)です。私達は主に VR 技術を中心に、様々な活動を行っています。

【ゲーム制作勉強会】

新入生が多く加入する4月から6月には、初心者向けに1からゲームの制作の方法が学べる勉強会を開催しています。上級生が講師となり、ゲーム制作未経験者はもちろん、プログラムも書いたことのない人も問題ないように開催しています。ほとんどのメンバーが大学からプログラミングを学び、ゲーム制作はこの勉強会で学びました。この勉強会を通して代々技術を下の世代に伝えています。



【チーム制作、学祭での展示】

ゲーム制作勉強会が終わった後は、4～6人程度でチームを組みゲームを作ります。夏休み期間を利用し開発します。各学年バランスよくチームを組むので経験のない人でも上級生のサポートを受けつつ開発ができます。制作したゲームは学祭で展示し、地域の方に遊んでいただいています。



【コンテストへの挑戦】

今年度はVR作品制作のコンテストにも挑戦しました。IVRCメタバース部門という大会で、全国の学生22作品のうちから優勝することが出来ました。制作した作品はVRChatというゲーム内で「繋の形」と検索すると遊ぶことができます。

【今後の活動について】

次年度も技術の探求と作品制作に励んでいきますので、ぜひ学祭などの場面で遊んでいただけると幸いです!

学生の活動紹介 ～学生会執行部～ <部長 佐藤 知優さん>

こんにちは。会津大学学生会執行部です。

学生会執行部では、学生会総会の運営を主な活動としていますが、今年度は、学生会の活動も再開しました。

【学生会総会の運営】

アフターコロナと言われるようになってからすでに一年が過ぎ、昨年度よりも学生活動が活発になっているように感じます。

学生会総会とは学生会の意思決定に対する最高機関であり、学生の学生生活における決め事を審議、決定する場のことを指します。今年はオンラインとオフラインを両方取り入れ、学生会員の意見を取り入れる場として、5月15日に決算総会を、7月3日に予算総会を開催いたしました。



食堂でのクリスマスパーティーの様子

【学生活動の再開】

学生会執行部では今年度から、コロナ禍で自粛していた学生活動を再開しました。

特に今年度の春には、各サークル代表者の皆さんと協力し新入生歓迎会を開催しました。久しく開催されていなかった学生行事に戸惑うことが多くありましたが、新入生の皆さんが積極的に参加して下さったこともあり、無事に行事を成功させることができました。また、冬には、学生食堂でクリスマス会も開催しました。こちらも多くの学生が参加し、無事成功させることができました。

今後とも学生会員の皆さんが楽しく学生生活を送れますように、精一杯頑張らせていただきます。

会津大学学園祭 -蒼翔祭- の紹介 <実行委員長 大室 慶弥さん>



こんにちは! 会津大学学園祭実行委員会です。私たちは毎年開催される会津大学学園祭、通称「蒼翔祭」に向けて日々活動をしています。

今回は今年度の学園祭実行委員会の活動について紹介します。

【2024年度学園祭の主なプログラム】

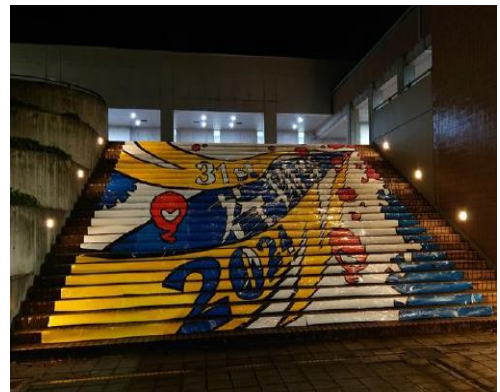
- ・大抽選会 ・クイズ大会 ・学園祭ハッカソン ・こども広場 ・ドローン体験会
- ・Sava the UoA ・IoT ピザ窯 ・有志企画 ・花火 ・ゲスト講演
- ・露店 ・各サークル企画

今年度の学園祭は、開学 30 周年という大きな節目を越え、新たな一步を踏み出した姿をお届けするものとなりました。新型コロナウイルスの蔓延前の活気を徐々に取り戻しつつあることを、大変喜ばしく思っております。

今年度は、学園祭実行委員会の委員数が昨年度より増加したことで、活動の幅が広がり、より多くのことに挑戦できる体制が整いました。学園祭の運営には、大学職員や教授の皆様、地域の方々、そして協賛企業の皆様からの多大なるご協力が欠かせません。しかし、それ以上に重要なのは、委員一人ひとりの力と団結であると、私は強く実感しております。今回、学園祭を無事に成功へと導くことができたのは、志を同じくし、共に力を尽くしてくれた仲間たちのおかげです。組織を率いた立場として、感謝しても感謝しきれません。

特に心に残っているのは、2 日目終了時の花火です。撤収作業や誘導に追われていた中で、学園祭最後のプログラムとして花火が打ち上がった瞬間、思わず手を止めてその光景に見入ってしまいました。約一年という長い準備期間を経て迎えた学園祭の終わりは、やはり感慨深いものでした。

もちろん、今年度の学園祭は楽しいことばかりではなく、大変なことも多々ありました。規模が拡大するにつれて、やらなければならないことも増え、それに伴う課題も多くありました。しかし、こうした経験のすべてが、私たちの成長につながっていると感じています。このような貴重な経験を糧に、来年度はさらに進化した学園祭をお届けできるよう尽力したいと思います。



会津大学学生生活支援寄附金の活用について

本学では「会津大学学生生活支援基金」を設置し、経済的に困難な状況にある学生が、本学での学業を続けられるよう支援するため、法人・個人の皆さまや教職員からの寄附金を募っています。

2024年度は、物価高騰の深刻な影響が社会全体に続く中、学生を支援するため、「会津大学学生生活支援寄附金」を財源に、学食・売店で利用できるデジタル通貨Byacco(白虎)(※) 5,000 円分を支給しました。

(※) Byacco(白虎)とは、会津大学のために開発された、日本初のデジタル地域通貨です。

<https://soramitsu.co.jp/byacco/ja>



<https://u-aizu.ac.jp/information/post-20171144.html>

会津大学の国際化、2024年度中期留学プログラム参加学生の研修報告

～会津大学学生課国際係・企画推進本部 国際戦略室～

本学では、「留学準備」「短期留学」「中期留学」の3つの留学プログラムを用意して学生の海外留学を支援しています。2024年は24名の学生がプログラムに参加(予定を含む)しました。ここではドイツの協定校で6か月間留学した学生からの報告をご紹介します。

中期留学:カールスルーエ応用科学大学(ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク州)

派遣期間:6か月(2024年9月～2025年2月)

1) 水谷祐貴さん(学部3年)

現在ドイツのカールスルーエという場所での交換留学が4ヶ月以上過ぎ、残り2ヶ月を切りました。新しい環境にはある程度慣れてきましたが、正直なところまだ完全には慣れません。ドイツでは市役所に行くのにも、必ず予約が必要になります。日本の便利さが恋しく思うことが多々あります。ドイツでの外食も美味しいのですが、値段はかなり高いです。食に関しては日本に勝るものはないと感じ、日本が恋しくなります。一方ドイツは大学の教育に力を入れていると感じます。そして学費も安いほぼ無料など、ドイツの魅力も数多く感じています。

ドイツ語は自己紹介と、簡単な文法や文ならば理解できるようになりました。英語はどこまで上達したか率直にはわかりません。しかしながらこの中期留学が私の人生を豊かにしてくれていると感じます。カールスルーエ応用科学大学、会津大学をはじめとする、留学生生活を支えてくださっている関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



クリスマスパーティーでの水谷さんの仮装

中期留学:オストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学(ドイツ レーゲンスブルク市)

派遣期間:6か月(2024年9月～2025年2月)

2) 酒巻杏璃さん(学部3年)



友達と学校のイベントに参加した時の写真

この中期留学では、文化や歴史を学ぶとともに、自ら積極的に行動することの重要性を実感しました。オストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学では、毎月留学生向けや正規学生向けのイベントが開催され、私は積極的に参加しました。これにより、英語力が向上しただけでなく、異なる国の学生たちと意見交換をすることで多様な視点を得ることができました。特に、ウクライナから来た留学生たちからは、母国の文化や伝統料理、現在のウクライナの状況などたくさんのお話を教えてもらいとても貴重な経験となりました。

また、日本に興味を持つ学生が多く、日本文化や日本語を教える機会もありました。さらに、ドイツ人の友人からは「もっと意見を言ったほうが良い」とアドバイスを受け、自分の考えを積極的に伝えることの大切さを改めて感じ

ました。こちらでは、議論を通して意見を交換する文化があり、それが関係を深める手段となっていることを知りました。自分の意見を言うことが、より良いコミュニケーションに繋がることを学びました。

**中期留学:オストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学
(ドイツ レーゲンスブルク市)派遣期間:6か月(2024年9月~2025年2月)**

3)サイ ジャシャンさん(学部3年)

ドイツのオストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学での留学を選んだ理由は、自己成長と学問的成長を目指し、快適な環境から一歩踏み出すためでした。留学前にドイツ語を一年間学び、現地の人々と交流することで、文化をより深く理解できるようになります。ドイツに滞在中は世界中から集まった学生たちと親しくなり、共に旅行をし、ヨーロッパ各地の文化や食文化を体験しました。

異なる学問体系や教授法に適應することは挑戦的でしたが、それが私に新たな問題解決スキルを養うきっかけとなりました。また、仕事と生活のバランスについての新しい視点を得ることができ、特に健康や余暇の重要性を実感しました。

全体として、オストバイエルン・レーゲンスブルク応用科学大学での経験は、私の学問的・文化的・個人的な視野を大きく広げるものとなり、人生を変えるような経験でした。留学を考えている他の人々にも、この貴重な経験を強く勧めます!



コペンハーゲンのローゼンボー城で

福島国際研究教育機構(F-REI)と共催で「ふくしま未来創造プログラム」を実施

2024年12月24日および25日に、会津大学とF-REIが共催し、浪江町をはじめとする自治体や事業者と連携して、復興の現状を学び、福島のさらなる発展に繋がるアイデアを考える人材育成事業「ふくしま未来創造プログラム」を実施しました。このプログラムは英語で進行し、12カ国・地域からの留学生を含む、県内の大学、高専、高校から51名が参加しました。

参加者は、F-REIの山崎理事長による特別講義を受け、フィールドワークやワークショップを通じて「ふくしまの未来のために何ができるか」を発表しました。今年度は他大学の学生が参加したことで、ICTを含めた多職種協働の観点からの意見交換が実現し、世代や国籍を超えて多角的な視点と国際的な理解を深める貴重な機会となりました。



※会津大学での海外留学、国際交流等については、下記からご覧いただけます。

- 国際戦略室 ウェブサイト ----- <https://u-aizu.ac.jp/osip/>
- 国際・地域交流実績 ----- <https://u-aizu.ac.jp/osip/activity/outline.html>
- 海外の協定大学との連携 ----- <https://u-aizu.ac.jp/osip/school/index.html>
- 海外留学・海外インターンシップ ----- <https://u-aizu.ac.jp/campus/international/>
https://u-aizu.ac.jp/sgu/internship/overseas_internship/

学内ニュース

1 スキルアップ奨励事業

学生のコンピュータの専門知識及び語学力の向上を図るため、情報処理技術者試験の合格者及び TOEIC 等の語学試験の高得点獲得者に奨励金を支給しています。該当人数は以下のとおりです。(1月末時点)

〔情報処理技術者試験〕

| | | |
|--------------|----|-------------------------------|
| ■応用情報技術者 | 3名 | (1年生(0)、2年生(1)、3年生(1)、4年生(1)) |
| ■情報処理安全確保支援士 | 2名 | (1年生(0)、2年生(1)、3年生(1)、4年生(0)) |

〔TOEIC〕

| | | |
|-----------------|-----|--------------------------------|
| ■600点以上730点未満 | 40名 | (1年生(23)、2年生(7)、3年生(7)、4年生(3)) |
| ■730点以上860点未満 | 26名 | (1年生(7)、2年生(7)、3年生(5)、4年生(7)) |
| ■860点以上 | 22名 | (1年生(4)、2年生(10)、3年生(3)、4年生(5)) |
| ■Speaking110点以上 | 1名 | (1年生(0)、2年生(1)、3年生(0)、4年生(0)) |
| ■Speaking130点以上 | 4名 | (1年生(0)、2年生(2)、3年生(0)、4年生(2)) |
| ■TOEIC 受験料補助 | 3名 | (1年生(0)、2年生(2)、3年生(0)、4年生(1)) |

2 就職活動交通費、宿泊費補助事業

首都圏等、遠方で就職活動をすることが多くなる学生に、公共交通機関の利用に伴う交通費と宿泊費を補助する就職活動交通費及び宿泊費補助事業を実施しています。

2020年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインでの採用選考が増加したため、補助件数は減少傾向が見られます。

| | | |
|------|-------|-----|
| ■交通費 | 3・4年生 | 18名 |
| ■宿泊費 | 3・4年生 | 10名 |

3 研修助成事業

学生の国際学会及び研修会等の参加を奨励するため、海外で開催される国際学会において研究成果を発表する学生や、国内外を問わず、学生の指導教員が有意義と認める研修会等へ参加する学生に対し、旅費の一部を助成しています。

| | |
|---------------|----|
| ■国内学会・研修会への助成 | 3名 |
|---------------|----|

4 クラス活動補助事業

教員と学生同士の日常的な結びつけを強め、常に気軽に相談し合える環境を作るため、クラス単位の活動(食事会、レクリエーション活動)に係る経費の一部を助成しました。

| | |
|---------|------|
| ■利用クラス数 | 3クラス |
|---------|------|

5 朝食定期券助成

学生の健全な食生活の維持と向上を目的に「朝食定期券」の購入金額の一部を食堂と協力し助成しました。多くの学生が大学で朝食をとり、講義に臨んでいます。

2024年度も、学生の経済的支援するため、特別価格として、一か月分を1,500円で提供しました。(前期4月～7月、後期10月～1月に実施)

| | |
|--------|------------------------|
| ■利用枚数計 | 982枚 (助成額計 4,118,476円) |
|--------|------------------------|

6 保護者のための就職活動支援

後援会では、保護者のみなさま向けの就職支援サイトを開設しました。また、あわせて保護者向けの就職支援セミナー動画を配信しています。

1. 就職支援サイト

URL: <https://career-book.jp/login>

2. 就職支援セミナー動画

URL: https://web-int.u-aizu.ac.jp/official/students/sad/career/support_association/seminar_support_association.pdf

ID、パスワードについては、学生の皆さまにお伝えしておりますので、ご確認ください。
なお、ログイン方法等、不明点ございましたら事務局までお問い合わせください。

2025年度 後援会事業予定

- 通年・新入生クラス活動支援事業
- ・就職活動交通費・宿泊費補助事業
 - ・ボランティア活動費補助事業
 - ・スキルアップ奨励金事業
 - ・朝食定期券補助事業
 - ・保護者のための就職支援サイト運営

- 4月 後援会総会および
第1回後援会役員会
- 7月 学生会・学園祭実行委員会への助成
- 8月 後援会だより54号発行
- 10月 第2回後援会役員会
- 3月 後援会だより55号発行
第3回後援会役員会
卒業記念パーティー

※上記はあくまでも予定であり、時期や内容等は変更になる可能性があります

■ 就職相談・就職支援

企業の採用選考方法においてウェブ面接などのオンライン化が一気に進んだことを受けて、本学での就職支援においても積極的にオンラインツールを活用しています。(例:Zoom等のウェブミーティングシステムによる説明会の開催、求人・就活情報等のウェブ掲示、就職支援室でのリモート相談など)

一方、希望する学生には対面での就職相談や面接指導を行い、学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かい就職支援ができるよう取り組んでいます。

■ 学内就活関連イベント

就職支援室では、学生のニーズや企業の採用選考方法にあわせ、オンラインと対面で、説明会等を実施しています。

◎合同業界研究会（県内企業）2025年2月27日・28日

参加企業：アルプスアルパイン、シグマ、エフコム、信越化学工業、セイコーエプソン、東邦銀行、福島情報処理センター、東日本計算センター、郡山市役所など16社

◎合同企業説明会（県外企業）2025年3月6日・7日

参加企業：アイリスオーヤマ、日本オラクル、伊藤忠テクノソリューションズ、京セラコミュニケーションシステム、スズキ、トヨタ自動車東日本、ブルボン、TOPPAN エッジ、インフォコム、など16社(予定)

上記のほか、企業が個別に説明会を実施する個別企業説明会等も随時ご案内しています。

■ 2024年度会津大学就職内定率(2025年1月現在)

| 【学部】 | 進路 | 希望者数 | 決定者数 |
|-----------|-------------------|------|---------|
| (1) 就職 | ●民間企業 | 128 | 123 |
| | (就職内定率) | | (96.1%) |
| | ●教員 | 1 | 1 |
| | ●公務員・団体等 起業・家業 | 0 | 0 |
| | 就職 合計 | 129 | 124 |
| (2) 進学 | ■本学大学院 | 79 | 59 |
| | ■他の大学院 | 8 | 7 |
| | ■海外の大学院 | 0 | 0 |
| | 進学 合計 | 87 | 66 |

| 【大学院】 | 進路 | 希望者数 | 決定者数 |
|-----------|-------------------|------|---------|
| (1) 就職 | ●民間企業 | 57 | 53 |
| | (就職内定率) | | (93.0%) |
| | ●教員 | 0 | 0 |
| | ●公務員・団体等 起業・家業 | 0 | 0 |
| | 就職 合計 | 57 | 53 |
| (2) 進学 | ■本学大学院 | 8 | 3 |
| | ■他の大学院 | 1 | 1 |
| | ■海外の大学院 | 0 | 0 |
| | 進学 合計 | 9 | 4 |

お知らせ

● 会津大学事務局・後援会事務局からのお知らせ

2025年3月21日に2024年度春季学位記授与式を執り行います。保護者・来賓列席のもと開催しますが、会場（会津大学講堂）内の保護者席には限りがあり、卒業生一人につき保護者お一人の参加でお願いしております。なお、式終了後、後援会主催で卒業パーティーを学生食堂で開催いたします。保護者の方々も無料でご参加いただけますので是非ご参加ください。

● 学生課からのお知らせ

〔 授業料徴収時期の変更について 〕

2023年度より、授業料の徴収時期が変更となっています。以下の日程で口座振替による引落請求をさせていただきますので、前日までにご準備くださいますようお願いいたします。

【旧】2022年度まで

○前期授業料 4月末日

○後期授業料 10月末日

【新】2023年度から

○前期授業料 5月末日

○後期授業料 11月末日

〔 卒業記念アルバム 〕

卒業アルバムは、(株)メディア出版新潟支社が作成・販売し、予約も同社が直接受け付けます。

なお、詳細につきましては別途案内を郵送いたします。

〔 成績表の保護者への送付 〕

ご家庭においても大学での学修状況を確認いただくとともに、大学生生活の話をするきっかけとしていただきたく、保護者の皆様へ成績表をお送りしています(例年3月中)。

4月上旬になってもお手元に届かない場合は、御手数でもご連絡をくださいますようお願いいたします。

■連絡先 教務係 0242-37-2600

〔 転居等による住所の変更 〕

保護者あての送付物が「転居先不明」で戻ってくる事例が多く見受けられます。

以前大学に届出いただいている住所から変更した場合は、速やかに「連絡先変更届」をご提出くださるよう

お願いいたします。

■連絡先 学生支援係 0242-37-2515

2025年度 会津大学教務日程(予定)

【前期(第1・2学期)】

| | |
|------------|--------------|
| 3月3日～5日 | 履修登録期間 |
| 4月1日～4日 | 健康診断 |
| 4月2日 | 入学式 |
| 4月2日～4日 | 新入生オリエンテーション |
| 4月7日 | 前期・第1学期授業開始 |
| 5月14日、21日 | 内科検診 |
| 6月2日～6日 | 第1学期試験 |
| 6月9日 | 第2学期授業開始 |
| 7月30日～8月5日 | 前期・第2学期試験 |
| 8月6日～9月30日 | 夏季休業 |

【後期(第3・4学期)】

| | |
|--------------|-------------|
| 9月1日～3日 | 履修登録期間 |
| 10月2日 | 後期・第3学期授業開始 |
| 10月11日、12日 | 蒼翔祭 |
| 11月27日～12月3日 | 第3学期試験 |
| 12月4日 | 第4学期授業開始 |
| 12月24日～1月3日 | 冬季休業 |
| 2月6日～12日 | 後期・第4学期試験 |
| 2月17日、18日 | 卒業論文発表会 |
| 3月1日～31日 | 春季休業 |
| 3月19日 | 学位記授与式 |